八潮中央総合病院 院外広報誌

YBJGA 005-33

ふれあい

2023.10 号外

発行:医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院　編集:広報委員会　〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地　TEL.0570-07-1131／FAX.048-997-2135

手術支援ロボット Da Vinci Xi SURGICAL SYSTEM

ダビンチXi 導入しました!

外科的手術には、根治性とQOL(quality of life=生活の質)の維持の両方が求められます。患者さんの体への負担と合併症のリスクを最小限にし、回復の早い手術(低侵襲手術)を外科医は常に追い求めています。低侵襲手術の1つの方法としてロボット支援手術があります。

八潮中央総合病院泌尿器科では2023年7月より手術支援ロボット『Da Vinci Xiサージカルシステム』を導入し、泌尿器科での外科的手術に関して低侵襲かつ精度の高い手術を実現してまいります。

ロボット支援手術の利点は主に4つあります!

1つ目は、**炭酸ガスで気腹**しているということです。これにより腹腔内は広がり鉗子やアームを操作するスペースが広がります。さらに、気腹による腹腔内圧が上昇することにより出血量が減少します。

2つ目は、内視鏡を動かすことで対象臓器の横方向や下方向からも観察することができ、**多方向からのアプローチが可能**となりました。これまで開放手術の場合は、患者さんの体の上から下方向の視野で手術を行っておりましたが、ロボット手術では内視鏡を対象臓器の横方向や下方向からも観察することができ、多方向からのアプローチが可能となりました。

3つ目は、**約10倍の視野で組織をみる**ことができることです。これによりこれまで肉眼的に認識しづらかった非常に細い血管にも対応することが可能となりました。

4つ目が、最大の特徴かもしれませんが、使用する鉗子が術者の腕や手と比べると非常に細く、**先端には複数の関節が備わっている**ため術者が操作しやすい点があります。腹腔鏡手術では、鉗子に関節がないため組織の切除・剥離・縫合などの際に細かい動きは困難でしたが、ロボット手術ではより繊細な動きができるため、手術の質の上昇や手術時間の短縮も期待できます。

また当院、泌尿器科は東京大学医学部附属病院 泌尿器科・男性科と連携しております。症例に合わせて東京大学医学部附属泌尿器科・男性科へご紹介させていただきます。

ロボット支援手術の適応は次のような疾患になります（適応術式：　　で表示）

【前立腺がん】

初期は無症状で、血液検査値（PSA）が上昇し発見されることが多く、現在では多くが早期がんで見つかります。早期がんであれば手術（**前立腺全摘除術**）、放射線治療、内分泌治療、経過観察などから治療方法を選びます。転移のある進行癌ですと内分泌治療が中心となります。

以下のような症状・検査所見があればご紹介ください。

症状：**排尿困難・残尿感・頻尿・血尿・血精液症**

検査所見：**PSA高値**

【膀胱がん】

肉眼で見える血尿を契機に発見されることが多く早期がんは内視鏡的手術（経尿道的膀胱腫瘍切除術）で治療します。当院では高リスク症例に対するBCG膀胱注入療法も行っております。また進行がんの場合は、**膀胱全摘除術**をし、尿の通り道を別に作る（尿路変更術）必要があります。ため、症状のある方は早めに当院へご相談ください。

以下のような症状・検査所見があればご紹介ください。

症状：**血尿、頻尿、排尿時痛**

検査所見：**尿潜血陽性、顕微鏡的血尿、超音波検査・CT検査等で膀胱内腫瘤**

その他、**反復性・難治性膀胱炎、膿尿だが尿培養は陰性の場合**などに、膀胱癌が合併していることがあるため、このような症例も是非ご紹介下さい。

【腎盂がん、尿管がん】

腎盂がん・尿管がんは、膀胱がんと同様に血尿で気づく事が多く、泌尿器科への早期の受診が必要です。早期がんの場合は腹腔鏡下やロボット支援手術によるより低侵襲な手術（**腎盂尿管全摘除術**）も可能です。転移がある場合には、抗がん剤治療が中心となります。

以下のような症状・検査所見があればご紹介ください。

症状：**血尿、腰背部痛、側腹部痛**

検査所見：**尿潜血陽性、顕微鏡的血尿、超音波検査・CT検査等で水腎症や腎盂・尿管内腫瘤**

【腎がん】

初期は無症状で、多くは人間ドックや検診などでする超音波検査やCT検査で偶然見つかります。サイズが大きければ**腎摘除術**、サイズが小さければ腫瘍のみ切除する**腎部分切除術**も可能な場合があります。

以下のような症状・検査所見があればご紹介ください。

症状：**血尿、腰背部痛、側腹部痛**

検査所見：**超音波検査・CT検査等で腎腫瘤、尿潜血陽性、顕微鏡的血尿**

【副腎腫瘍】

過剰に分泌されるホルモンによって症状が異なり、高血圧や糖尿病などの精査中に見つかることもあります。超音波検査やCT検査で偶然見つかることもあります。手術が必要な場合には、可能な限り腹腔鏡下またはロボット支援手術（**副腎摘除術**）を行います。

以下のような検査所見があればご紹介ください。

検査所見：**超音波検査・CT検査等で副腎腫瘤**

【骨盤臓器脱】

骨盤内の臓器が膣から脱出してくる疾患の総称で、子宮脱・膀胱瘤・直腸瘤などがあります。骨盤内の臓器を支えている骨盤底の靭帯・筋膜・筋肉などの組織が出産や加齢で弱くなり、臓器が膣口から外に下垂することで生じます。骨盤底筋訓練、ペッサリー療法、手術(仙骨膣固定術など)などで治療を行います。

以下のような症状があればご紹介ください。

症状：**「膣の入口に何か下がってくる」というような下垂感、(腹圧をかけた時に)膣口から脱出する腫瘤、排尿困難、頻尿、尿失禁**

【腎盂尿管移行部狭窄症】

腎臓から尿管へ移行する部分が、その部分の筋肉・結合織・血管の走行異常などにより、先天的・後天的に狭くなり、尿の流れが悪くなる疾患です。尿がうっ滞するため水腎症を呈し、腎機能低下・感染・疼痛を伴うことがあります。年齢・症状・腎機能などを考慮して、経過観察、手術（**腎盂形成術**）などを行います。

以下のような検査所見があればご紹介ください。

検査所見：**超音波検査・CT検査等で水腎症**

外来担当医表

【受付時間】午前 8:00～12:00 / 午後 12:30～16:30
【診察時間】午前 9:00～13:00 / 午後 13:00～17:30

	月	火	水	木	金	土
午前	徳永 泉	手術日	徳永	泉	東大 非常勤医師	第1.3.5週 泉 第2.4週 徳永
午後	徳永 泉	手術日	徳永	泉		

常勤医師

部長 徳永 まゆ子（とくなが まゆこ）
【専門】泌尿器科全般
【所属】日本泌尿器科学会/日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会/日本癌治療学会
【資格】日本泌尿器科学会専門医/日本泌尿器科学会指導医/手術支援ロボットダヴィンチ資格認定

泉 太郎（いずみ たろう）
【専門】泌尿器科全般
【所属】日本泌尿器科学会日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会/日本排尿機能学会
【資格】泌尿器科専門医/手術支援ロボットダヴィンチ資格認定

上尾中央医科グループ　医療法人 社団協友会
八潮中央総合病院
〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 0570-07-1131 FAX 048-997-2135
https://yashio-cgh.jp　病院ホームページ▶

日本医療機能評価機構認定